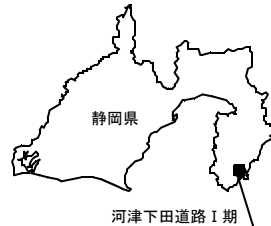


再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：下保 修

事業名 一般国道414号 <small>いずじゆうかん</small> 伊豆縦貫自動車道	事業 一般国道 区分	事業 国土交通省 主体 中部地方整備局 延長 約6km																								
起終点 自：静岡県下田市 至：静岡県下田市																										
事業概要 伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市から静岡県下田市に至る延長約60kmの高規格幹線道路であり、東名高速道路、新東名高速道路と連絡することにより、伊豆半島を縦断し伊豆地域の広域的な交流・観光に大きな役割を果たすとともに、半島内の道路網強化に期待される道路である。河津下田道路Ⅰ期は、伊豆縦貫自動車道のうち最南端にあたる延長約6kmの道路で、現在、都市計画決定にむけた環境影響評価の準備書を作成しています。																										
H10年度着工準備 H21年度都市計画決定（予定） 用地未着手 工事未着手																										
全体事業費 260億円 事業進捗率 0% 供用済延長 0km 計画交通量 12,400台/日																										
費用対効果分析結果 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">総費用</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">総便益</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">基準年</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(事業全体)</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">123/123億円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">364/364億円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">平成19年</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">(事業費：108/108億円 維持管理費：15/15億円)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益：327/327億円 走行費用減少便益：30/30億円 交通事故減少便益：7.2/7.2億円)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				B/C		総費用		総便益		基準年		(事業全体)	3.0	123/123億円		364/364億円		平成19年		(残事業)	3.0	(事業費：108/108億円 維持管理費：15/15億円)		(走行時間短縮便益：327/327億円 走行費用減少便益：30/30億円 交通事故減少便益：7.2/7.2億円)		
	B/C		総費用		総便益		基準年																			
	(事業全体)	3.0	123/123億円		364/364億円		平成19年																			
	(残事業)	3.0	(事業費：108/108億円 維持管理費：15/15億円)		(走行時間短縮便益：327/327億円 走行費用減少便益：30/30億円 交通事故減少便益：7.2/7.2億円)																					
事業の効果等 円滑なモビリティの確保（河津下田道路Ⅰ期整備における年間渋滞損失時間の削減） 他5項目に該当																										
関係する地方公共団体等の意見 伊豆地域の道路は海岸線に沿った急傾斜地や、急峻な山間地に位置しており、道路幅員も狭く、各所で慢性的な交通渋滞を引き起こしている。また、近年はたびたび豪雨による災害にも見舞われており、平成15・16年には国道などの主要幹線道路において土砂崩落等により多くの箇所での通行止めになるなど、観光や物流、地域住民の暮らしにも大きな影響を与えているため、災害にも強くこの地域の基軸となる伊豆縦貫自動車道の整備が望まれており、静岡県をはじめとする関係8市7町の首長等で構成される伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会より早期整備の要望（平成18年7月18日）を受けている。																										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 <ul style="list-style-type: none"> ・高速交通体系から取り残された地域 ・観光地における交通渋滞 ・観光客の減少 																										
事業の進捗状況、残事業の内容等 <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年12月：環境影響評価方法書作成。 ・平成17年9月：環境影響評価実施計画書作成。 ・現在、現地調査及び環境影響評価準備書の作成中。 																										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に都市計画決定の予定。 ・概ね10年後の開通を目指す。 																										
施設の構造や工法の変更等 <ul style="list-style-type: none"> ・道路構造の見直しにより約20億円（7%）のコスト縮減を図っています。引き続き予備設計、詳細設計の段階においてコスト縮減に努めながら、現計画に基づいて事業を推進する。 ・代替案の可能性については、伊豆半島地域の広域的な交流・救急医療に貢献する道路が必要、また、PIにてルート帯を決定しているため、計画の変更は困難。 																										
対応方針 事業継続																										
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。																										
事業概要図 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <table style="width: 100%; margin-top: 10px; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—————</td> <td style="text-align: center;">供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—————</td> <td style="text-align: center;">事業中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—————</td> <td style="text-align: center;">再評価箇所</td> </tr> </table>			凡	例	—————	供用中	—————	事業中	—————	再評価箇所																
凡	例																									
—————	供用中																									
—————	事業中																									
—————	再評価箇所																									

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。